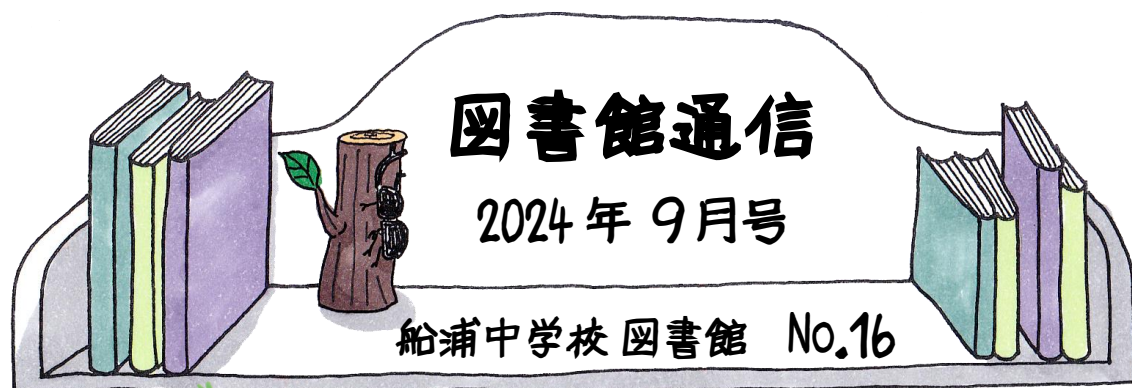




9月の読書目標  
色々な分野の本を読もう

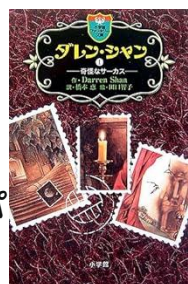


## 新学期が始まりました。暦の上ではもう秋です

2学期は学校行事が盛りだくさん。放課後の図書室は、部活を引退し、受験勉強の3年生でにぎわっています。進学コーナーには過去の受験問題や面接、教科の学習法などの本があります。全学年利用できるので活用してください。ネットの時代ですが、受験問題や資格試験は紙媒体です。活字に親しんでおいて損はなし。とくに国語の問題には中高生が主人公の読み物が頻繁に出題されています。内容自体身近で共感できるものも多いので「受験と読書」並行して楽しみながらやっていけたら良いですね！

### おすすめの本

はてるまだひろ  
波照間忠弘先生のおすすめは、小学6年～  
中学1年の頃、夢中で読んだ本  
『タレン・シャン』シリーズ  
(タレン・シャン著・小学館) 933  
親友の命を救うために半バンパイアになった主人公の行動にハマリ、物語の世界へ引き込まれたそうです。あのハリーポッターの作者も激賞した世界中で読まれているファンタジー。まだ読んでいない人はまずは1巻読んでみて！



「本当の頭のよさってなんだろう？」(斎藤孝)  
「超効率勉強法」(DaiGo)  
「勉強が面白くなる瞬間」(パク・ソンヒョク)→全国高校ビブリオバトルチャンプ本  
「嫌いな教科を好きになる方法教えてください！」→教科への向き合い方を、学者や塾講師から芸人・youtuberたちが教えてくれます。  
「ミライの授業」(龍本哲史)  
沖縄県の高校入試問題で出題されました。

「学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話」(坪田信貴)  
ご存じの映画にもなった笑えて泣ける実話



秋来ぬと 目にはさやかに 見えねども  
風の音にぞ おどろかれぬる

『古今集』より  
藤原敏行

# あたらしいほん 新しい本のおしらせ

夏休みの間に話題の本・新しい本がたくさんはいりました！



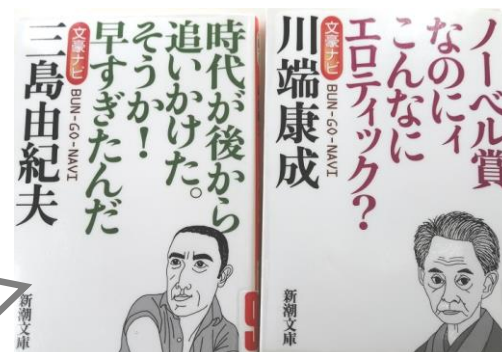
「変態、しながら命をつなぐ虫たちと、過酷な環境で生き抜くために虫を食べるようになった植物たち。みんな必死で生きている！」



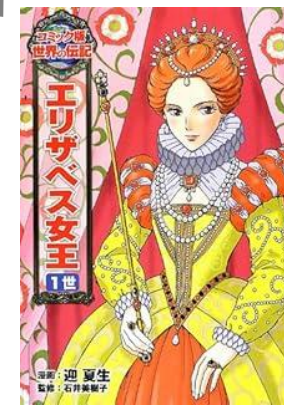
不登校についての本ですが、誰が読んでも「学校」について考えるよいきっかけになります（右はコミック）

新札になった津田梅子からコロナワクチンを発見したカタリンカリコまで、女性の伝記いろいろ。

ちょっと近寄りがたい文豪達をいろんな角度からナビゲートしてくれるシリーズ。他に太宰治、芥川龍之介もあります



人気の「モノのなまえ」シリーズ、まとめて入りました。すきま時間に読んで、雑学を仕入れ、モノ知りになろう！



＊新しい本は随時入ってきます。船浦中学校のHP・船中日記から最新の情報を見ることができます。→  
学校の様子もこまめにアップされているので、チェックしてみてください。

